

平成三十一年度

《第一回

適性検査型・特別奨学生選抜入試》

検査Ⅰ

時間 四十五分

受検上の注意

1. 解答用紙に、受検番号・氏名を記入してください。
2. 声を出して読んではいけません。
3. 解答は、解答用紙の所定のところに記入してください。
方法を誤ると得点になりません。
4. 終了の合図とともに、解答用紙を提出してください。

郁文館中学校

以下の資料1・資料2を読み、あとの問いに答えなさい。(※印の付いている言葉には、本文のあとに〔注〕があります。また、出題の都合上、本文と図の一部に改変したところがあります。)

資料1

まず、一本のヒモを用意してください(図1)。その両端を結べばもちろん輪ができます。次に、紙とはさみを用意してください。まず、細長い短冊を作ります。そして、同じ短冊から、違ったものを作ってみましょう。今度は、矢印の方向は逆です。そして、二つの矢印を※₁アイデンティファイします。つまり、片方を一八〇度ねじってから、貼り合わせます。

これが、有名な※₂メービウス(天文学者、数学者・一七九〇〜一八六八)の帯と呼ばれる図形(図3)で、※₃トポロジーの入門書では、必ず書いてあるものです。

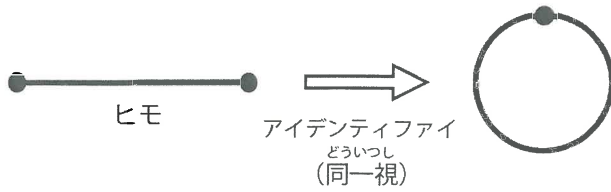


図1 ヒモ→輪

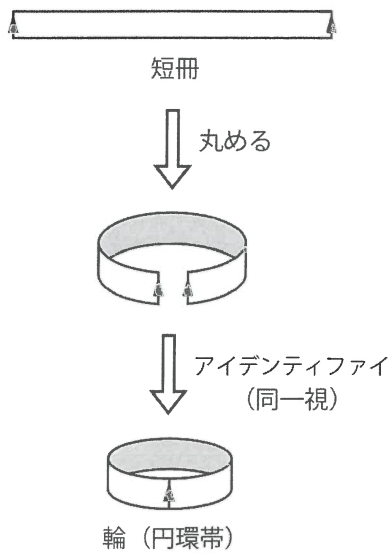


図2 短冊→輪 (円環帯)

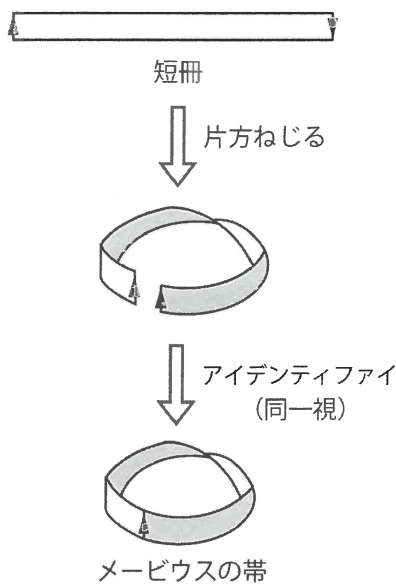


図3 短冊→メービウスの帯

① (図2)

(中略)

地球儀は、常に北極を上にして、少し傾けて作られています。地球儀を製作するとき、北極を上にするのは万国共通ですが、このことは科学的に言えば、それほど意味があるわけではありません。

しかし、まったく自由にして、南極を上にした地球儀が同じくらい出まわると、まぎらわしくてしようがありません。その理由は、人がモノを考えるときには、なにかとアイデンティファイをして考察するからです。この例でいえば、「北↑上」という同一視が行われることによって、思考がしやすくなっています。地図ではふつう、北を上にするのもこういう理由からです。地図を見ながら、「その地点の右上方」という表現をすると、必ず非難する人がいますが、この非難は当たりません。ちよつと考えても、それが北東の方向であることがわかりさえすれば、このような表現はアイデンティファイのアイデアが生かされていて、むしろ科学的であるとさえいえるのです。

肩ひじ張って非難する人に、「地図の右方向は実際はどの方向か？」とたずねれば、十人中九人までが、頭の中で地図の上を北に向けて右側が東になるのを、たしかめているに違いないからです。なんだかんだいっても、頭の中でこの同一視をやっているのです。

いっそのこと、^② 地図で「北↑上」という同一視をするという約束のもとで、むしろ上下左右という表現を使った方が、便利なのが多いのです。非難する人は、こういうトポロジーのアイデンティファイの^{※4} コンセプトがとぼしいだけなのださえいえます。

もちろん、地図で上下左右だけで実際の方向がまるで見えないというのでは問題です。少し考えれば実際の方向が推論できる必要があることは、いうまでもありません。

川久保勝夫『トポロジーの発想 ○と△を同じと見ると何が見えるか』(ブルーボックス)による

〔注〕

※1 アイデンティファイ……あるものと別のあるものを同じものとして考えること(ここでは、矢印と矢印を合わせて貼り合わせること)。トポロジーの考え方の一つ。「同一視」も同じ意味。

※2 メービウスの帯……帯状の長方形の片方を一八〇度ねじり、他方と貼り合わせた形状の図形。表面と裏面の区別がない。

※3 トポロジー……数学の分野の一つ。

※4 コンセプト……考え方。

資料2

山本七平やまもとしちへいさんは、いろんな場面で、対象を※1臨在感的りんざいかんに把握はあくし、そうすることで※2絶対化ぜつたいかし、そこに抵抗ていこうできない「空気」が出現するという事例をあげています。

例えば、死んだ人の写真を先頭に歩く「遺影いせいデモ」と呼ばれるものの圧倒あつどう的な威力いりよく。ただの写真のはずなのに、例えば企業きぎょうのミスで死んだ人の写真、公害で死んだ人の写真、それらがデモの先頭にあると、それだけで、ちゃんとした議論ができないくらいの圧倒あつどう的な「空気」を作り上げると書くのです。

そして、ただ紙に印刷されたものなのに、その記事を読む日本人は、その記事に紹介された写真を臨在感的に把握して、圧倒あつどう的な同情という「空気」を作るのです。

その「空気」に反論することはできません。「空気」は論理的な議論の結果出てきたものではないので、抵抗することができないのです。

(中略)

この前、ニュースを見ていたら、神奈川県しんなんけんの屋内禁煙きんえん条例じょうれいに関して、※3公聴会こうちょうかいで※4分煙派ぶんえんぱと禁煙派きんえんぱの討論とうろんが映うつされていました。分煙ぶんえんを主張する旅館りやうかんの経営者が、「旅館りやうかんの自分の部屋へやの中では、泊とまり客は吸えるようにしてほしい」と壇上だんじょうで語った瞬間、客席きやくせきから、女性の「人殺し！」という声が飛びました。

僕は、5年以上前にタバコをやめました。今では隣となりの席せきの煙けむりが漂ただよっていると、気持ちが悪くなります。そんな僕でも、「人殺し！」は、あんまりだと思いません。

ここには、議論しようという姿勢はありません。相手を完全につぶす、という思いだけです。そして、最も怖いなあと思ったのは、③「人殺し！」と会場から声が出て、他の参加者はなんの反応もしなかったことです。「人殺し！」というものすごい言葉が、なんの抵抗ていこうもなく受け入れられている現状げんじょうに衝撃しょうげきを受けたのです。

おそらく「人殺し！」と叫さけんだ女性は、普段から、喫煙者きつえんの行動に怒り続けているはずです。人込みの中で勝手に吸われ、レストランでは分煙とは名ばかりの近※5さで副流煙ふくりゅうえんにむせ、指に挟はさんだまま道路を歩いている人の吸いかけのタバコが子供こどもの顔に当たりそうになる、そんな許しがたい体験を経て、タバコを絶対悪として「臨在感的把握」しているのだと思います。

けれど、どんなにひどい目に遭っていたとしても、自分の意見を演壇で話している人に向かって、「人殺し！」と叫ぶことは許されることはありません。そこにはなんの相対化さうたいかもありません。自分の感情に対しても、相手を説得しようとする理論に対してもです。

日本が銃社会なら、「人殺し！」と叫ぶことと、演壇に向かって銃が撃たれることは地続きでしょう。銃は「空気」の圧倒的支配のもと、あつという間に、発射されるはずです。そして、みんな、「今どき、タバコを※6擁護ようごするんだから、殺されてもしかたがない空気だよ」と、普通の顔をして言うのです。

「空気」の支配は、議論を拒否きよひするのです。それが自分にとって都合がいいと思っても、必ず、都合の悪い「空気」が支配的になる時が来ます。どんなに怒っていても、議論を放棄ほうきして「空気」の支配に身を任せてはまずいのです。いつかきつと、強烈きやうれつなしつぺ返しがくるのですから。

鴻上尚史こうかみしやうじ『「空気」と「世間」』（講談社現代新書）による

〔注〕

- ※1 臨在感的…対象に絶対的な何かを感じ取ること。
- ※2 絶対化…他のものと比べず、絶対的な存在とすること。後の「相対化」の対義語。
- ※3 公聴会…公の機関が利害関係者や専門家の意見を広く聞き取る会合。
- ※4 分煙…公共の場所や施設で、喫煙できる区域を設定すること。
- ※5 副流煙…タバコの点火部から出る煙。主流煙しゅりゆうえん（喫煙者が直接吸い込む煙）よりも有害。
- ※6 擁護…かばうこと。守ること。

〔問題1〕

空欄①にはどのような記述が入ると考えられますか。前後の内容や図を参考にして三十五字以内で答えなさい。(、や。などもそれぞれ字数に数えます。)

〔問題2〕

② 地図で「北^上」という同一視をする がありますが、この行動を筆者はどのように評価していますか。〔資料1〕の中から十二字で抜き出して答えなさい。

〔問題3〕

③ 「人殺し！」と会場から声が出て、他の参加者はなんの反応もしなかった がありますが、それはどうしてですか。〔資料2〕の全体の内容をふまえ、一〇〇字以内で答えなさい。(、や。などもそれぞれ字数に数えます。)

〔問題4〕

同一視 について、〔資料1〕と〔資料2〕では、それぞれ異なる立場から意見が述べられています。「同一視(あるものと別のあるものを同じものとして考えること)」について、あなたはどのように考えますか。〔資料1〕・〔資料2〕の内容を参考にして、四〇〇字以上五〇〇字以内で書きなさい。なお、以下の指示を必ず守ること。

・ 第一段落では、「同一視」の具体例として挙げられていたものをはっきり示しつつ、〔資料1〕・〔資料2〕における「同一視」に対する意見をそれぞれまとめること。
指摘する具体例は、〔資料1〕から一つ、〔資料2〕から一つ(ただし「たばこ」の例を除く)の計二つとする。

・ 第二段落で、あなたの考えをまとめること。

・ 答えは、各段落の書き出しを一字下げするなど、原稿用紙を使うときのきまりに従い、一行目から書き始めなさい。書き出しや改行などの空らん、記号(、や。や「」など)も字数に数えます。